

情報公開文書

研究の名称	皮膚科コンサルテーション患者の実態調査
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系・皮膚科学 准教授・牧野輝彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2018年1月～2023年12月までに富山大学附属病院皮膚科に院内コンサルテーション（他診療科からの診療依頼）された患者さん。</p> <p>【研究の目的・意義】 皮膚科へ院内コンサルテーションされる症例の特徴は諸外国では活発に研究されていますが、本邦では実施されておらず、その実態は明らかではありません。本研究では、富山大学附属病院皮膚科に院内コンサルテーションされた症例を対象にその診療実態を明らかにすることを目的としています。本研究により医療資源の適切な配分や皮膚科診療の効率化につながる可能性があります。また、見落とされやすい皮膚疾患の特徴を明らかにすることで、医療全体の質の向上につながります。</p> <p>【研究の方法】 富山大学附属病院皮膚科に院内コンサルテーションされた症例を対象として、カルテ上の電子記録を取得します。個人の特定できないように匿名化し症例の特徴（年齢や性別、入院期間、診断名、治療内容など）を調べます。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2027年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会発表および英文誌での論文掲載</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>試料：本研究では試料の使用はありません。</p> <p>情報：通常の診療で取得される人口統計的情報、入退院情報、採血・病理・生理・画像検査情報（心電図、CTなど）、併存疾患、治療情報・転帰をカルテ上の電子記録から取得する。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系・皮膚科学 准教授・牧野輝彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7305 FAX 076-434-5028 E-mail dermatol@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院・皮膚科 医員・北山祥平</p>